

平成27年度防災セミナーを開催いたしました。



横浜市開港記念会館
会場 講堂 入口



会場の様子
(講堂内)



講演の様子



[演題] 「自衛消防隊に期待するもの」

[講師] 一般財団法人 日本消防設備安全センター 企画研究部 審議役 岡田 康裕 氏

[内容] 過去の災害事例から学ぶべき事を紹介するとともに、人的エラーからのアプローチを通じて、自衛消防隊に期待されるものを、企業、地域、一般市民と共有を図り、横浜市の防火防災の向上に寄与することを目的とするセミナーとして開催しました。

平成 27 年 8 月 4 日
一般財団法人日本消防設備安全センター
岡田 康裕

「自衛消防隊に期待するもの」

1 日本消防設備安全センターについて

2 災害から学ぶ 資料参照

3 人的エラーからのアプローチ 4M 法 4M4E SHELL モデル なぜなぜ分析(why why analysis)

4 その他

災害から学ぶ

1963年(昭和38年)8月22日 東京都豊島区 池袋西武百貨店火災
午後0時56分頃、7階食堂前から出火 死者7人、負傷者114人
耐火建築地上8階地下2階の同百貨店の7、8階、計10250㎡焼損

1964年(昭和39年)6月16日 新潟地震
午後1時2分頃栗島付近震源M7.5の地震発生 死者26人、負傷者431人
住家1960棟全壊、6640棟半壊 昭和石油新潟製油所に屋外タンク5基が360
時間燃える。

1964年(昭和39年)7月14日 東京都品川区宝組勝島倉庫爆発火災午後9時55
分頃硝化綿の自然発火。隣接倉庫内の危険物に引火爆発。消防職員18名、団員
1名殉職。二次爆発で職員80名、団員9名を含む158人負傷

1965年(昭和40年)4月10日 東京都渋谷区渋谷東急ビル火災
負傷者36人、焼損面積2,754㎡ 工事中の7階から出火

1965年(昭和40年)10月4日 東京都足立区 喫茶店ニューブリッジ火災
死者5人、負傷者4人、焼損面積234㎡ 調理場コンロの消し忘れから出火

1966年(昭和41年)1月9日 神奈川県 川崎市 金井ビル火災
5、6階で死者12人、負傷者14人、焼損面積691.5㎡。午前0時58分、鉄筋
コンクリート地下1階地上6階建3階キャバレー従業員更衣室から出火

1966年(昭和41年)3月11日 群馬県 水上温泉・菊富士ホテル火災
死者30人、負傷者28人、地下1階地上3階1400㎡全焼。午前3時40分頃、
警備員控室でストーブの転倒

1967年(昭和42年)3月6日 鈴鹿トンネル内車両火災
負傷者2人。大型貨物自動車のエンジン部から出火。車両12台に逐次延焼

1968年(昭和43年)3月13日 東京都千代田区有楽町ビル火災
死者3人、負傷者5人。2階サウナ風呂より出火

1968年(昭和43年)11月2日 兵庫県神戸市有馬温泉・旅館池之坊満月城火災
午前2時30分頃、地下1階から出火。死者30人、負傷者44人、焼損面積6950
m²

1969年(昭和44年)2月5日 福島県 磐梯熱海温泉・磐光ホテル火災
午後9時頃、1階舞台裏から出火。死者30人、負傷者41人
(出演準備中のダンサーがベンジンを浸したタイマツを石油ストーブの脇に置いたため出火し、緞帳に燃え移ったもの。)

1969年(昭和44年)3月29日 東京都新宿区 個室付特殊浴場火災
死者5人、負傷者3人 ボイラーに給油中に流出した油が引火

1970年(昭和45年)2月26日 神奈川県川崎市 昭和石油(株)川崎製油所火災
負傷者5人 操作ミスから、蒸留塔底油抜き出しポンプから油が噴出し、引火

1970年(昭和45年)12月26日 茨城県水戸市 中央ビル火災
死者2人、負傷者18人、焼損面積10476 m²。地下2階地上7階建の地下1階
飲食店から出火。地下2階を除き焼損

1971年(昭和46年)1月2日 和歌山市 観光旅館・寿司由楼火災
死者16人、負傷者15人、焼損面積2749 m²。1月10日から自動火災報知設備
着工予定であった。

1971年(昭和46年)4月27日 広島県 呉市林野火災
消防職員18名殉職。異常乾燥注意報、火災警報発令中。道路整備作業中の作業
員のたき火から林野火災となった。

1972年(昭和47年)5月13日 大阪市千日デパートビル火災
死者118人(飛び降り22人窒息死96人)、負傷者81人。電気配管改装中の3階
婦人服売り場付近から出火。地下1階地上7階の2階から4階の9763 m²焼損

1973年(昭和48年)3月8日 福岡県北九州市 済生会八幡病院火災
死者13人、負傷者3人、焼損面積888 m²。蚊取線香の火がカーテンに燃え移り
火災となった。

1973年(昭和48年)7月7日 山口県徳山市 出光石油化学徳山工場爆発事故
死者1人、焼損面積1900㎡

1973年(昭和48年)9月25日 大阪府高槻市 西武高槻ショッピングセンター
火災 死者6人、負傷者13人、焼損面積28679㎡。開店を四日後に控えた店舗
地下一階から出火

1973年(昭和48年)11月29日 熊本市 大洋デパート火災
死者103人、負傷者121人、焼損面積13587㎡。増築工事中、自動火災報知設
備、スプリンクラー設備未設置、店内に火災発生通報がなく、適切な避難誘導
がなかった。

1974年(昭和49年)11月9日 東京湾 LPGタンカー第十雄洋丸火災
死者33人、負傷者34人。航行中の船舶同士の衝突で火災発生

1974年(昭和49年)12月18日 岡山県倉敷市 三菱石油水島製油所重油流出事
故 5万klの屋外タンクから重油42888klが噴出

1975年(昭和50年)11月23日 東京都八王子市 秀和めじろ台レジデンス火災
死者2人、負傷者19人。11階建て共同住宅の都市ガスが引火爆発

1976年(昭和51年)10月29日 山形県酒田市大火
死者1人、負傷者1003人、焼損面積152105㎡

1976年(昭和51年)12月4日 東京都墨田区 国松ビル火災
死者6人、負傷者2人、焼損面積75㎡。4階建て雑居ビル2階踊り場から出火

1978年(昭和53年)3月10日 新潟市 今町会館ビル火災
死者11人、負傷者2人、焼損面積78㎡。パブスナック「エル・アドロ」出入口
通路付近から出火。アクリル系の内装素材のため一挙に火災拡大

1978年(昭和53年)6月12日 宮城県沖地震(M7.4)
死者28人、負傷者11028人

1979年(昭和54年)5月21日 大阪市 住吉ゴム作業所火災

死者 7 人。増改築作業中の溶断片落下によりウレタンフォームに引火
1979 年(昭和 54 年)7 月 11 日 東名高速下り線、日本坂トンネル火災
死者 7 人、負傷者 2 人、消失車両 173 台、トンネル本体損壊、防災設備焼損

1980 年(昭和 55 年)8 月 16 日 静岡駅前 ゴールデン街ガス爆発火災
死者 14 人(消防職団員 5 名含)、負傷者 223 人(消防職団員 30 名)
地下 1 階地上 6 階の地下飲食店で爆発、現場検証中に 2 回目の大爆発により半
径 100m の範囲で大被害

1980 年(昭和 55 年)10 月 1 日 愛知県大府市 丸全昭和運輸東海倉庫火災
溶接中の火花が可燃物に着火し延焼。消火に 19 時間要し、有毒ガス発生の恐れ
から、付近住民に約 8000 人に避難命令が出された。

1980 年(昭和 55 年)11 月 20 日 栃木県 川治プリンスホテル火災
死者 45 人、負傷者 22 人、鉄筋一部木造 4 階建本館、木造 2 階建別館の 2 棟 3582
㎡焼損

1981 年(昭和 56 年)10 月 13 日 横浜市金沢区小柴 米軍貯油施設爆発火災

1982 年(昭和 57 年)2 月 8 日 東京都千代田区 ホテルニュージャパン火災
死者 33 人(外国人 22 人)、負傷者 34 人、焼損面積 4186 ㎡

1983 年(昭和 58 年)5 月 26 日 日本海中部地震
死者 104 人(津波の死者 100 人)、負傷者 164 人。秋田火力発電所の 33000kl の
原油タンク出火。青森県、新潟県の屋外貯蔵タンク 7 基に亀裂等の損傷

1983 年(昭和 58 年)10 月 3 日 東京都三宅村 三宅島雄山噴火
全壊 340 棟

1983 年(昭和 58 年)11 月 22 日 静岡県掛川市 つま恋プロパンガス爆発事故
死者 14 人、負傷者 27 人

1984 年(昭和 59 年)9 月 14 日 長野県西部地震(M6.8)
死者 29 人、負傷者 19 人、全壊 14 棟、半壊 73 棟

1984 年(昭和 59 年)11 月 16 日 世田谷区 地下通信ケーブル洞道火災

通信ケーブル専用洞道内で火災発生。通信ケーブル 164m焼損

1985年(昭和60年) 目黒区 柿の木坂タンクローリー火災
交通事故によりセミトレーラー型タンクローリーに積載されていたガソリン
16000ℓ、軽油 4000ℓが漏洩して引火し火災発生

1985年(昭和60年) 日本航空ジャンボ機墜落事故
乗客乗員 524人中生存者 4人

1986年(昭和61年)2月11日 静岡県東伊豆町 熱川温泉・ホテル大東館火災
死者 24人、焼損面積 720㎡。木造3階建旧館、木造2階建従業員寮全焼、鉄筋
5階建熱川グラントホテル半焼

1986年(昭和61年)11月15日 東京都大島町 伊豆大島三原山噴火災害
昭和49年依頼12年ぶりに噴火し、全島民が島外避難

1987年(昭和62年)6月6日 東京都東村山市 特別養護老人ホーム松寿園火災
死者 17人、負傷者 25人、耐火3階建の2階 450㎡焼損

1988年(昭和63年)7月13日 西日本豪雨・土砂災害
死者・行方不明者 31人、負傷者 70人

1989年(平成元年)8月24日 東京都江東区 超高層マンション
スカイシティ南砂火災
負傷者 6人。28階建 24階出火。242世帯 663人入居

1990年(平成2年)3月18日 兵庫県尼崎市 長崎屋尼崎店火災
死者 15人、負傷者 6人、地下1階地上5階建の4階 814㎡焼損
昭和48年大洋デパートに次ぐ参事

1991年(平成3年)4月29日 バングラディッシュ 大型サイクロン

1991年(平成3年)6月3日 雲仙普賢岳火砕流災害
死者・行方不明者 44人、負傷者 12人

1992年(平成4年)3月17日 北海道・道央自動車道多重衝突事故
死者2人、負傷者73人、車両186台の事故

1993年(平成5年)1月15日 釧路沖地震
死者2人、負傷者966人、住家全壊53棟

1993年(平成5年)7月12日 北海道南西沖地震(M7.3)
死者202人、行方不明28人、負傷者323人。津波被害

1994年(平成6年) 名古屋空港中華航空機墜落炎上事故
死者244人、負傷者7人。

1994年(平成6年) 福島市 飯坂温泉・若喜旅館火災
死者5人、負傷者3人、地上8階建5723㎡焼損

1995年(平成7年)1月17日 阪神・淡路大震災(M7.3)
死者6434人、行方不明3人、負傷者43792人、家屋倒壊104906棟
地震発生後293件火災発生、焼損面積835835㎡

1995年(平成7年)3月20日 地下鉄サリン事件
死者13人、負傷者6200人以上(消防職員135名受傷)

1996年(平成8年)2月10日 北海道 豊浜トンネル岩盤崩落事故
死者20人。バス1台、乗用車1台直撃

1998年(平成10年)8月26日～31日 北関東・南東北豪雨災害

1999年(平成11年)8月13日 玄倉川水難事故 死者16人、不明2人

1999年(平成11年)9月21日 台風第18号熊本不知火町高潮災害
死者30人、負傷者1143人

1999年(平成11年)9月30日 JCO ウラン加工施設臨界事故 死者2人

2000年(平成12年)3月31日 有珠山噴火

2000年(平成12年)7月8日 三宅島噴火

2000年(平成12年)9月11日 台風14号に伴う大雨・東海豪雨

2001年(平成13年)9月1日 東京都新宿区 歌舞伎町ビル火災
死者44人、負傷者3人。新宿区歌舞伎町小規模雑居ビル地下2階地上4階建
面積83㎡、延面積497.65㎡

2001年(平成13年)9月11日 ワールドトレードセンターテロ
死者3025人、負傷者6291人

2003年(平成15年)8月14日～9月27日 三重県多度町 三重ごみ固形燃
料(RDF)発電所火災 消防職員2名殉職、負傷者5人

2003年(平成15年)9月26日 十勝沖地震
行方不明2人、負傷者849人、全壊116棟、半壊368棟。苫小牧市の出光興産
北海道製油所で2回の屋外タンク火災発生

2004年(平成16年)10月23日 新潟県中越地震
死者68人、負傷者4805人、住家全半壊3175棟。緊急消防援助隊累計480隊
生き埋めの2歳男児が奇跡的に救出された。

2004年(平成16年)12月13日 さいたま市 ドン・キーホーテ浦和花月店火災
死者3人、負傷者8人、焼損面積2237.7㎡1棟全焼。さいたま市、千葉県、
大阪市で不審火多発した。

2004年(平成16年)12月26日 スマトラ島沖巨大地震・インド洋津波
死者・行方不明者約32万人)国際緊急援助隊1840余名派遣

2005年(平成17年)4月25日 JR西日本福知山線脱線転覆事故
死者107人、負傷者549人

2006年(平成18年)1月8日 長崎県大村市 認知症高齢者グループホーム火災
死者7人、負傷者3人、279.1㎡全焼

2006年(平成18年)1月27日 東横イン不法改造事件

2006年(平成18年)11月7日 北海道佐呂間町竜巻
死者9人、負傷者29人、住家全壊7棟、半壊7棟

2007年(平成19年)1月20日 兵庫県宝塚市 カラオケボックス火災
死者3人、負傷者5人

2007年(平成19年)6月19日 渋谷区温泉施設爆発事故
死者3人、負傷者8人

2007年(平成19年)7月16日 新潟県中越沖地震
死者15人、負傷者2346人、全壊1331棟、半壊5709棟。柏崎刈羽原子力発電所3号機火災発生

2008年(平成20年)10月1日 大阪市 浪速区個室ビデオ店火災
死者15人、負傷者10人、焼損面積37㎡

2009年(平成21年)3月19日 群馬県渋川市 老人ホーム火災
死者10人、負傷者1人、焼損面積340㎡

2009年(平成21年)7月5日 大阪市此花区 パチンコ店放火火災
死者4人、負傷者20人、焼損面積313㎡

2009年(平成21年)7月19日～26日 中国・九州北部豪雨
死者35人、負傷者59人

2010年(平成22年)1月12日 ハイチ大地震
死者・行方不明者28万人

2010年(平成22年)3月13日 札幌市 認知症高齢者グループホーム火災
死者7人、負傷者2人、木造2階建延面積248㎡のうち焼損面積227㎡

2011年(平成23年)3月11日 東日本大震災
死者18493人、行方不明者2683人、負傷者6217人、全壊128801棟、半壊269675棟
3月12日東京電力福島第一原子力発電所事故

2012年(平成24年)5月13日 広島県福山市 ホテル火災

死者 7 人、負傷者 3 人

2012 年(平成 24 年)7 月 11 日 九州北部豪雨 死者 30 人

2012 年(平成 24 年)9 月 29 日 日本触媒姫路製造所爆発火災
消防職員 1 名殉職、負傷者 36 人

2012 年(平成 24 年)12 月 2 日 中央自動車道上り笹子トンネル内崩落事故
死者 9 人

2013 年(平成 25 年)2 月 8 日 長崎市東山手町 認知症高齢者グループホーム火災
死者 4 人、負傷者 8 人、延面積 581 m²のうち焼損面積 51.5 m²

2013 年(平成 25 年)10 月 11 日 福岡市 診療所火災
死者 10 人、負傷者 5 人、地下 1 階地上 4 階 681.71 m²焼損

2014 年(平成 26 年)9 月 27 日 御嶽山噴火 死者・行方不明者 63 人

2015 年(平成 27 年)4 月 25 日 ネパール地震
死者 8567 人、負傷者 15269 人

2015 年(平成 27 年)5 月 17 日 川崎市 簡易宿泊所火災
死者 9 人、負傷者 19 人、木造 2 階建 545 m²、木造 2 階建 463 m²全焼

2015 年(平成 27 年)5 月 29 日 口永良部島噴火